



アルミスイングアーム 取扱説明書

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

商品番号：06-03-0125

適応車種及びフレーム番号

CL50 : CL50 4000001~

CD50 : CD50 1300001~

ベンリー50S : CD50 2200005~

(別途必要部品有り)

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。当製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

取り付けの際には、工具等を準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技術や知識を持った方を対象としております。取り付け等経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。

補修部品に付きましてはリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みになってご理解の上でご使用頂きます様お願い致します。

CD/ベンリー50Sの場合、スイングアーム(パイプ)がノーマルと比較し太くなっている為、ノーマルマフラスターとスイングアームが干渉し、ノーマルマフラーの取り付けは出来ません。マフラーの交換が必要になります。

P-SHOOTER キック付：04 01 0031

キック無：04 01 0030

スイングアーム(パイプ)がノーマルと比較し太くなっているため、ドライブスプロケットは15T、ドリブンスプロケットは35T以上(歯数の多い物)を使用する事をお勧めします。

ノーマルのスイングアームは、リアホイール取り外し時にドリブンスプロケットがスイングアーム側に残り、ドライブチェーンを取り外さなくても、リアホイールが外せる構造になっておりますが、このスイングアームは一般的な構造ですので、この機能は使用出来なくなります。ご了承下さい。

ノーマルのチェーンガードは取り付け出来ません。

専用のアルミ製チェーンガード：06 03 0007のご使用を推奨します。

～特徴～

このスイングアームは、長年に渡るモンキー、ゴリラの製品開発のノウハウを駆使し設計、製造しています。

ピボット部分は専用設計の押し出し型材、アームには剛性に優れる6角断面パイプ、ガゼット部分に日字断面パイプ、アクスルホルダーにはサスマウント部分を一体成形にすることにより剛性を高め、中を肉抜きすることによりパネ下荷重軽減を行っています。

メンテナンス性に優れた専用設計のチェーンアジャスターを採用。またチェーンアジャスターには硬質アルマイト処理が施されています。

専用のアクスルシャフトを使用する事で、アクスルシャフトの回り止め補助をしなくてもトルクをかける事が出来、メンテナンス性に優れています。

スイングアームはバフ研磨されており美しい輝きを放ち、装着する事によりカスタム感を高めます。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。(部品の脱落の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

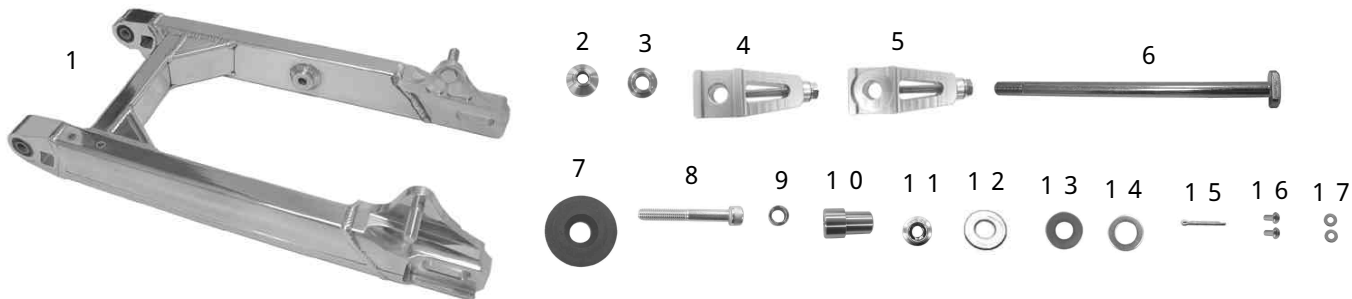
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- ・ブレーキドラム及びブレーキシューに油脂類を付着しないで下さい。付着した場合は、ブレーキシューは交換し、ブレーキドラム内は脱脂して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象とありません。

この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

～商品内容～



番号	部品名	個数	リペア品番	入数
1	スイングアームASSY.	1		1
2	カラーR	1	52142 GB4 T00	1
3	カラーL	1	52141 GB4 T00	1
4	R.チェーンアジャスターCOMP.	1	44300 HXS T10	1
5	L.チェーンアジャスターCOMP.	1	44303 HXS T10	1
6	リアアクスルシャフト	1	44301 HXS T00	1
7	チェーンスライダー	1	00 06 0058	1
8	ソケットキャップスクリュー 8×60	1	00 00 0441	2
9	カラー	1	43435 126 T01	1
10	リアホイールアクスルスリーブ	1	42303 041 T01	1
11	フランジロックナット 8mm	1	00 00 0080	5
12	ワッシャ 13×24×2.5	1	00 00 0167	2
13	ブレンワッシャ 10mm	1	00 00 0444	4
14	ブレンワッシャ 12mm	1	00 00 0443	5
15	割りピン 1.6×14	1	00 00 0445	10
16	ボタンヘッドスクリュー 5×10	2	00 00 0393	5
17	ブレンワッシャ 5mm	2	00 00 0118	10

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいますようお願い致します。

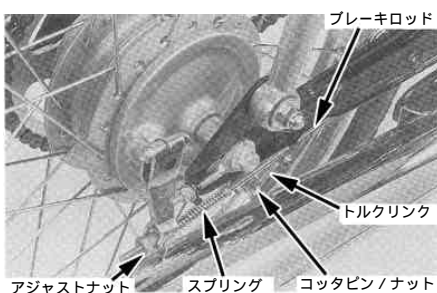
～取り付け要領～

取り付け要領はCL50、ベンリー50Sを基準に行っております。各車両、年式等により異なる部分があります。ご了承下さい。

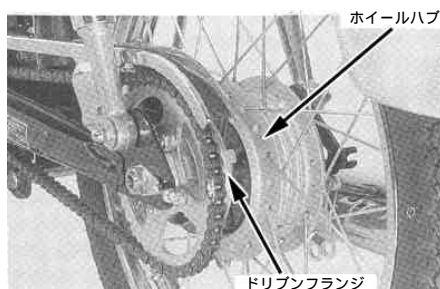
セット内容をご確認下さい。
作業に適した工具を用意します。
車両を確実に支え安定させます。

△警告：水平な場所で車両を確実に支えて安定させる事。

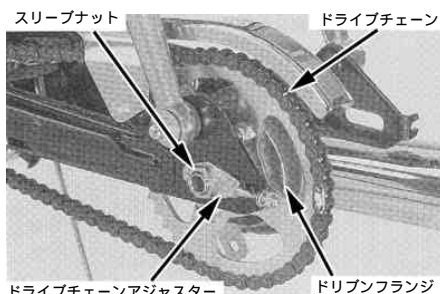
ブレーキアーム、アジャストナットを外し、ブレーキロッド、スプリングを取り外します。



ブレーキドラムのコッタピン、ナット、ボルトを取り外し、トルクリンクをブレーキドラムから外します。
リアアクスルナットを取り外し、アクスルシャフトを取り外します。

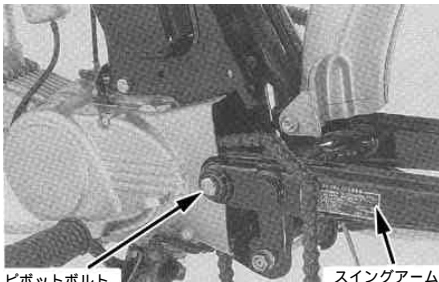


リアホイールを右側に移動し、ドリブンフランジからホイール、ハブを取り外し、スリーブナットを外し、ドリブンフランジをスイングアームから取り外します。



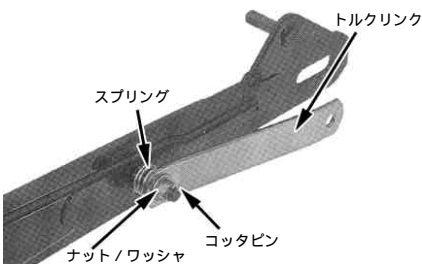
ドライブチェーンクリップを外し、ドライブチェーンを取り外し、スリーブナットを取り外し、ドリブンフランジを取り外します。

エキゾーストマフラーを取り外します。
リアショックアブソーバーのmountナットを取り外し、ショックアブソーバーを取り外します。
ピボット部のナット、シャフトを外し、スイングアームをフレームから取り外します。

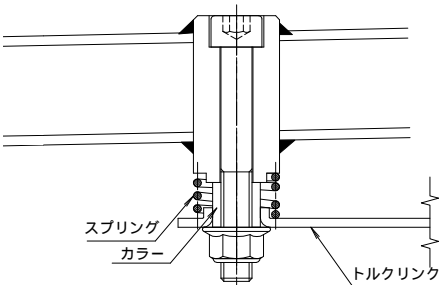


ピボットボルト スイングアーム

取り外したノーマルスイングアームからコッタピン、ナットを外し、トルクリンクを取り外します。



キット内のスイングアームのR .アーム部のザグリ部に、キット内のソケットキャップスクリュー 8 x 6 0 を取り付け、ノーマルスイングアームから取り外したスプリング、トルクリンクをキット内のカラー、ロックナット 8 mm を用いて図の様に取付けます。



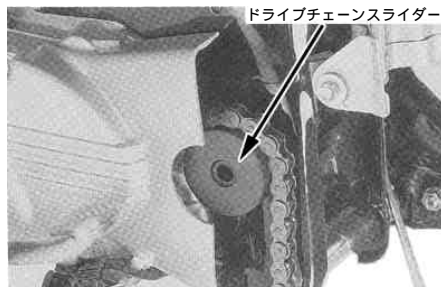
アルミスイングアームの前方の 5 mm ネジ部に、キット内のプレーンワッシャ 5 mm、ボタンヘッドスクリュー 5 x 1 0 を取り付け、締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：4 N・m (0 . 4 k g f ・ m)

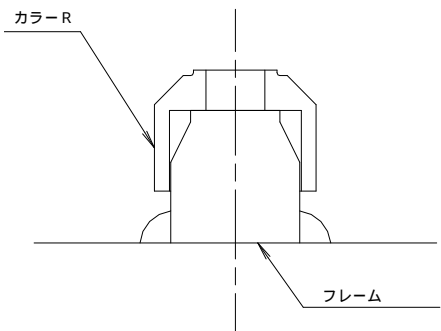


オプション、チェーンガードを使用する場合、チェーンガードの取り付け要領に従いチェーンガードを取り付けます。

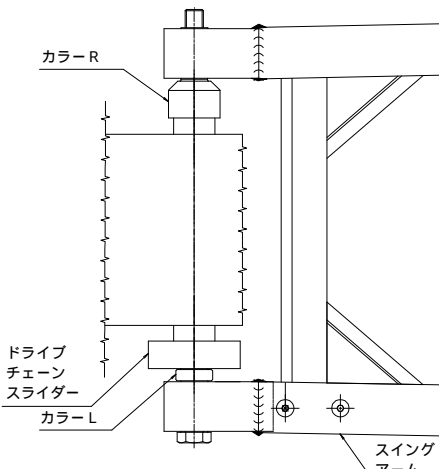
C D 5 0 の場合、フレームピボット部左側にキット内のドライブチェーンスライダーを取り付けます。



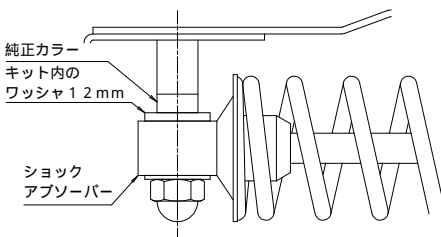
C L 5 0、ベンリー-5 0 S は、ノーマルのチェーンスライダーをそのまま使用出来ます。
フレームの右側のピボット部に、キット内のカラー-R を差し込む様、取り付けます。



フレームにアルミスイングアームをキット内のカラー-R、カラー-L を用いて、ノーマルのピボットシャフトを使用し、フレームに取り付けます。



左側(ドライブチェーン側)リアショックアブソーバー上部にキット内のプレーンワッシャ 1 2 mm を入れ、ショックアブソーバーをワッシャの厚み分、外側にオフセットした状態にし、スイングアームに取り付けます。
右側のリアショックアブソーバーは、ノーマルと同様に取付けます。



C L 5 0 時、ノーマルのピボットナットを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：4 2 N・m (4 . 3 k g f ・ m)



C D 5 0、ベンリー-5 0 S 時、使用するマフラーの指示に従いピボットナットを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：4 2 N・m (4 . 3 k g f ・ m)

どうしても、ノーマルマフラーを使用する場合、スイングアーム取り付け後、マフラスターとスイングアームの干渉部を加工しクリアランスを確保し、加工部をペイント等で防錆処理を行いノーマルマフラーを取り付けて下さい。



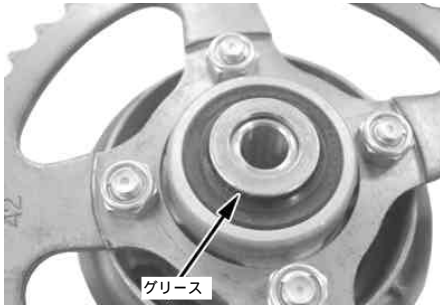
リアショックアブソーバーのナットを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：2 7 N・m (2 . 8 k g f ・ m)

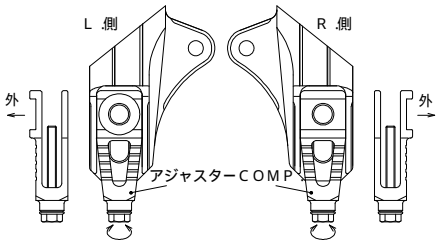
ドリブンスプロケット部のドリブフランジに付いているアクスルスリーブをキット内のアクスルスリーブに交換します。



ドリブンフランジをブレーキドラムに取り付けます。ノーマルのリアホイールスリーブカラーをアクスルスリーブに取り付けます。ダストシールリップ部にグリースを塗布し、カラーを取り付けます。

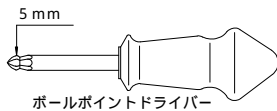


スイングアーム、アクスルホルダー部にL・チェーンアジャスターCOMP、R・チェーンアジャスターCOMPを取り付けます。



チェーンライダーCOMP・組み付け図

取り付け時は六角ボールポイントドライバーを使用し、頂くと整備性が向上します。



リアホイールにドリブンフランジを取り付けます。

キット内のリアアクスルシャフトに薄くグリースを塗布し、リアホイールをノーマルのブレーキパネルサイドカラーを用いてスイングアームに取り付け、右側からリアアクスルシャフトを通し、チェーンアジャスター溝部にリアアクスルシャフトの頭部を合わせ、キット内のワッシャ13×24×2.5、ノーマルのアクスルナットを用いて仮締めします。



△警告：ドラム内面やライニング表面に油脂類を付着させない事。
付着した場合は、ブレーキドラムは脱脂し、ブレーキシューは交換する事。

ドライブチェーンを取り付けます。

合い口をチェーンの進行方向の反対



チェーンクリップ

チェーンの進行方向

ブレーキトルクリンクをノーマル取り付け時と同様にリアブレーキパネルに取り付け、規定トルクで締め付け、キット内の割りピンを用いてナットの脱落防止をします。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：22N・m(2.2kgf・m)



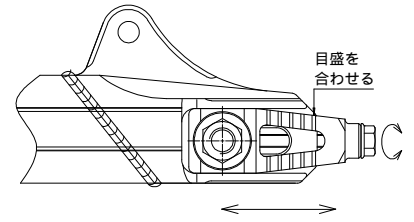
スイングアームに取り付けたブレーキトルクリンク部のフランジロックナットを規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：22N・m(2.2kgf・m)

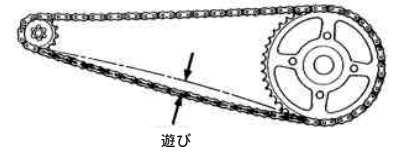


ブレーキロッドをブレーキアームにスプリング、ブレーキアームジョイントを用いて取り付けます。

ドライブチェーンの調整をします。両スプロケットの中間の位置でドライブチェーンの振幅が10～20mm程度になる様、チェーンアジャスターで調整します。



△注意：左右のチェーンアジャスターの合わせマークを同じ目盛位置にする事。



リアアクスルナットを規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：55N・m(5.5kgf・m)

ブレーキロッドにアジャスターナットを取り付け、リアブレーキペダルの遊びを調整します。

遊び：10～20mm



各部の締め付けトルク及び調整範囲をもう一度確認し、付着した汚れを拭き取ります。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>